



みづやまきいち 県政だより

後援会事務所 〒961-0855 白河市高山西12-7
http://www.mitsuyama-kiichi.org

TEL 0248-27-2516・FAX 0248-27-3572
E-mail: mail@mitsuyama-kiichi.org

令和3年 秋号

ご挨拶

錦秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故から10年7ヶ月が過ぎました。平成23年3月11日の東日本大震災の発災以降「第一期復興・創生期間（平成23年（令和2年度まで）」10年間様々な復興施策の取組により、復興は大きく前進しました。一方で復興の進展に伴い、引き続き対応が必要となる事業や新たな課題も明らかとなり、令和3年度から令和7年度までの5年間を「第2期復興・創生期間」と位置づけ、復興・創生期間に向けた取組の検討課題、事業規模と財源を定めるなど、令和3年度以降の復興の円滑かつ着実な遂行を期するための取組を進めています。本年10月に発足した岸田内閣において就任後初となった所信表明演説で、岸田首相は福島県の復興・再生へ力を尽くすと訴え、県内では現在も約三万五千人の避難が続いており、商工業、農林水産業の再開なども途上となっている現状に、被災者支援、産業・生業の再建に全力で取り組むと決意を示しました。

さて、今年開催された2020東京オリンピック（7月23日～8月8日の17日間）2020東京パラリンピック（8月24日～9月5日までの13日間）に、福島県にゆかりのある出場選手のうち東京オリンピック・バドミントン混合ダブルス（渡辺勇大選手・東野有紗選手）で銅メダルを手にしました。東京パラリンピックでは、車いすバスケットボールで豊島 英選手が銀メダルを手にし、車いすラグビーの橋本勝也選手は銅メダルを手にしました。活躍した四選手には福島民報スポーツ大賞が贈られます。世界の強豪を相手に奮闘する姿を通して、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの復興を目指す県民に勇気と感動を届けてくれたことは素晴らしい事だと思いました。

新型コロナウイルス感染症について、福島県においても、6月後半から新規感染者が増加傾向となつて、7月に入つてからは、クラスターの発生を含め、感染者が増加の一步をたどり8月には感染者数最多の2百30人を記録し、その後も3桁の日が続きました。

9月に入ると感染者数は減少傾向に転じ9月23日以降は、10人未満となり、10月に入つてからは一桁台となり感染が落ち着いてきた背景には、まん延防止等重点措置や県独自の感染防止対策の適用による人流の抑制、ワクチン接種の進展、県民一人一人の心がけによる基本的な感染症対策の徹底によるものだと思います。今後、感染の再拡大、リバウンドが起きないようにすること、また、次の感染拡大の波が大きくならないようにすることが極めて大切です。県民の皆様におかれましては、安全・安心な生活のため、感染が落ち着いている今だからこそ、引き続き基本対策の徹底をお願いいたします。

私も県議会議員としてコロナ対策を着実に、しっかりと全力で取り組んでまいりますので、何卒皆様方のあたたい、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



福島県議会議員

満山 喜一

議会役職

◎災害に強い県づくり特別委員会委員長
◎土木委員会委員

自由民主党福島県支部連合会顧問

9月県議会 定例会 報告

会期 9月21日(火)～10月8日(金)

ふくしまの“観光振興”と“風評・風化”対策の強化 新産業の創出で復興の進展

令和3年9月定例会は、9月21日(火)から10月8日(金)までの18日間の日程で開催され、令和3年度一般会計補正予算や、当面する県政の重要な案件について審議し知事提出議案や意見書を可決いたしました。

令和3年度9月補正予算について

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症の対策や、福島県沖地震への対応、震災・原子力災害からの着実な復興など、緊急に措置すべき経費について計上しました。

その主な内容といたしましては、

(単位：千円)

(単位：千円)

■新型コロナウイルス感染症対策として

計8,375,039円

■福島県沖地震への対応として

計14,302,604円

- ・ワクチン個別接種等促進事業 2,709,617円
- ・入院医療機関等の設備整備支援 1,252,393円
- ・宿泊療養施設の確保・運営 1,229,783円
- ・地域公共交通運行継続緊急支援 251,971円
- ・農業者の収入保険加入促進 38,376円

- ・中小企業グループ施設等復旧整備補助事業 14,175,897円
- ・阿武隈急行災害復旧事業費補助金 22,500円

■震災・原子力災害からの復興

計3,199,792円

- ・復興基盤総合整備事業 504,700円
- ・耕地災害復旧事業（県営） 458,293円

以上により、一般会計における補正予算の総額は、**290億8,100万円**



白河市本沼・宮田さん・上杉謙太郎衆議院議員と
凍霜害・雹被害調査



白河市久田野・荒井さん・上杉謙太郎衆議院議員
と凍霜害・雹被害調査



かんけ一郎衆議院議員と国道4号線舗装工事要望
(小田倉小学校付近)



3/27

2020東京五輪聖火リレー白河地区



7/25

衆議院議員 上杉謙太郎を囲む会



8/20

福島県立白河実業高等学校
PTA並びに同窓会要望会



9/14

福島県小学校理科作品展
(マイタウン白河)



9/16

広報活動



10/4

国道118号 小沼崎バイパス現地調査
(下郷町小沼崎地内)



10/4

国道121号 湯野上バイパス現地調査(下郷町湯野上地内)



10/4

緑ヶ丘地区辻立ち



10/4

国道118号 鳳坂工区現地調査
(天栄村大字牧之内地内)



10/7

森林・林業活性化推進福島県議会連盟
(林活議員連盟) R4予算知事要望活動



10/8

災害に強い県づくり特別委員会

